

1	<p>ご講演ありがとうございました。普段生徒たちに何気なく指示していることが、実は隠れたメッセージを送ってしまっているかもしれないことがわかりました。これまで以上に指示内容には気をつけたいと思います。生徒たちの「本当の理解」を目指していきたいと思います。</p> <p>ありがとうございました。</p>
2	<p>高校物理の教科書も、丁寧に読む時間を与えてみたり、内容を説明しなおしてみたりする時間を取り入れてみたいと思いました。自分の授業を振り返る大切な時間となりました。ありがとうございました。</p>
3	<p>講演を聞いていて、普段の学校生活の中で引っかかっていた事がすっきりしたように感じました。「わかりましたか」と言わないと返事をしない生徒に不思議に思う事がありました。表象については、知識の少ない生徒に対しては、どのような指導を行えばいいのかが考えてしまいました。</p>
4	<p>先生の「教師が分かりやすく説明することで、児童は分かった気持ちになってしまう。」という言葉に、どきっとさせられた。児童の学びの機会を奪ってしまっていたように感じる。深い理解を目指す学習にするために、教師の働きかけが重要だと改めて感じた。</p>
5	<p>教師がモデル＝お手本を示すことが大切だと改めて感じました。教師自身が文章で話しているか、情報のつながりを断ち切っていないか、日々の授業を振り返るきっかけになりました。また、漢字練習が作業になってしまっていないかというお話は考えさせられるものがありました。意味を理解することが学ぶことに繋がるのだと感じました。大変勉強になりました。ありがとうございました。</p>
6	<p>ご講演ありがとうございました。浅い理解への誘導や、情報のつながりの断ち切り（要点をまとめたプリント）等、どきりとさせられるお話ばかりでした。自分の授業を振り返る大切な時間となりました。ありがとうございます。</p>
7	<p>論理的な読み方では、「理解」ということがキーワードになると講演を聞いて感じた。私たちが当たり前と感じていることは子どもにとっては難しいことであるかもしれないと改めて考え直さないといけないと学んだ。スラスラと説明してしまうことが多いので、子どもたちに引っかかりが生まれるような話し方、発問をしていきたい。また、「理解」するには、子どもが主体的に学ぶことが必要だと思うので、その手立ても教材研究等から吟味していくことを意識していきたい。</p>
8	<p>深い理解を目指すためには、教師側の問いかけが非常に重要であると感じました。その一言が子どもの思考を壊したり、停止させたりしないよう日々精進していきたいと思いました。本日はありがとうございました。犬塚先生のお話を聞き、理解とは何かを自分自身の経験から考えることができました。私は子どもたちには理解することが大切だと教え指導していると思っていましたが、私がモデルとなる話し方をしていなかったり、暗黙的な指導でやり方を伝えたつもりになっていたり、理解を軽視するメッセージを度々発したりしていたのだと感じました。</p> <p>子どもたちの表象を見取るために、教師による具体例や言い換えを促す問い返しの他にも、効果的な見取り方や評価方法はあるでしょうか。</p>
9	<p>「読解力」であるから国語科だけで養うものではなく、各教科を通してそれぞれの教科の特徴や重要な部分に気をつけながら読みを深めていくことが大切であると感じました。読む活動だけではなく、授業や生活において友達と関わりながら説明をし合ったり話し合ったりすることで、「本当の理解」をできるようになるためのスキルを子どもたちが身につけることができるよう、手立てを考えていきたいです。</p>
10	<p>理解することは表象することであり、情報を頭の中で再現することであることを知りました。普段の授業の中でも、ちゃんと伝えたつもりになってしまっているように思うことが多々あり、「つもり」からの脱却が重要であると改めて思われました。貴重なご講演をありがとうございました。</p>
11	<p>貴重なお話ありがとうございました。自身の指導を振り返り、改善するべきことがたくさんあると感じました。生徒が知識のネットワークを広く適切に構築できるように、今後の授業にいかしていきたいと思います。</p>

1 2	<p>授業の中で何気なく使っていた言葉では、表象が作られず、正しい理解になかなか繋がらないことが分かりました。また、どの教科においても、児童の頭の中で情報が繋がり、理解することができるようになるためには、教師が正しい発問・指示をすることが必要であることも分かりました。余計だと思っている文章も児童の理解にとっては必要なことかもしれないことや、深い理解に意識を向けさせる課題の提示の仕方など、多くのことを学ぶことができました。ありがとうございました</p>
1 3	<p>ご講演ありがとうございました。大変聞きやすく、興味深い講演でした。論理的な思考について、大学入学共通テストを考えた上でも必要な能力で、大変参考になりました。まず教科書を読んで理解することを心理的な観点から捉えていて、とても面白かったです。教科書を読めば分かるだろう、というのは良く言ってしまう言葉ですが、どの段階で生徒がつまづいているのか、しっかり確認したいと思います。発問が大切だということは普段の授業から意識していますが、今後さらに気を付けて授業を行っていきたいと思います。また、発問だけではなく発言にもさらに注意しなければならないと実感しました。理解を軽視するメッセージは意識せずに発してしまっていると思います。自分で大切だと生徒に教えながら、それを否定するような指示を出してしまっていることに気づけました。自分の発言は思っている以上に生徒に影響するということを頭に入れて過ごしたいと思います。</p> <p>全体を通し、我々が普段何気なく言っていること、やっていることが知らず知らずのうちに生徒に悪影響を与えてしまっているのだと気づかされるが多かった。学校という場にいると気づけないが多かったので、ハッとさせられることばかりでした。今後気を付けていきたいと思います。</p>
1 4	<p>「理解する」とはどういったことなのか、非常にかみ砕きながら教えていただきありがとうございました。生徒に表象を作らせるためにも、まずは教師がその文を深く理解し、表象を作り出すことが必要だと感じました。浅い理解への誘導の話はまさにやりがちだと、自分を振り返ることができました。ありがとうございました。</p>
1 5	<p>教科書を読む…、子どもが理解する…深く考える良い機会となりました。ご講演ありがとうございました。RSTを生かした指導、意識したいと思いました。</p>
1 6	<p>一貫性をもってつながった表象を構築させるためには、情報をつなげていくことが大切ということについてわかりやすかったです。読解力とすこしはなれてしまうかもしれませんが、正しい表象をするための前提として、小さな頃の体験的な学びがその後の読解力とつながるのではないかということも感じました。生活の中での常識を知らない子どもも増えていて、正しく読み書きしていると思っている子どもたちもいると感じています。授業の中で使用している言葉で、子どもの思考を止めているなどということもはっとさせられました。明日から早速意識して授業をしたいです。</p>
1 7	<p>暗黙的になっている部分は、様々な授業や学校生活の中で多いと感じました。しっかりとやり方を示すことの重要性、意図や目標を明確に言語化するスキルの必要性がよく分かりました。これからの授業では、これらのことをしっかりと意識しながら発問や課題の提示を行っていきたいと思いました。</p>
1 8	<p>授業の中で、「わかりましたか？」と確認していた。本当の意味で理解をしていたのか、理解したつもりになっていたのか見きわめていかなければならないと感じました。もう一度、自分自身の関わり方や働きかけ方について考えていきたいです。ありがとうございました。</p>
1 9	<p>「わかったかな？」よく授業中に使っていました。発問も工夫することで、深い理解に導けるので、これからは改善していきたい。また、これだけ覚えておけばと、覚える量を意識的に減らしていたところもあったのに気づかされました。表象のネットワークを構築できるよう、情報を付加し、生徒に取捨選択させるのも一つだなと感じました。とても為になった講演でした。ありがとうございました。</p>
2 0	<p>教師から児童に示される「隠れたメッセージ」のお話が非常に印象に残りました。理解を軽視するメッセージを児童にしないように、日頃の言葉かけに意識を向け、深い理解を促せるようにしたいと考えました。</p>

2 1	ご講演ありがとうございました。普段子どもたちを知らぬ間に誘導し、思考を省いて教師から提示してしまうなど、思い返したらやっているな、と反省することが多々ありました。これからは、浅い理解に誘導するのではなく、子どもたちが主体的に思考できる授業を心がけていきたいと思います。
2 2	貴重なお話、ありがとうございました。自分で勉強するためには、教科書を読んで理解できることが基本であると考えています。その際、やり方を示し、それが形式的なものとならないよう、教師側も配慮していかなければならないと改めて実感しました。理解することの意味・意義を子供たちに説明し、表象を構築していく学習を働きかけていきたいと思います。
2 3	「論理的読み書きの育成」と聞くと、国語科で育成するものだと思っていたが、各教科を通じて育成していくものだ学びました。教師がわかりやすく説明しているだけでは、文章を読んで理解する力がつかなくなるとわかりました。今までの学習を振り返り、浅い理解になる授業ばかりだったなと反省しました。教師の働きかけで浅い理解か、深い理解になるか変わるので、深い理解になるように今後頑張りたいと思いました。ありがとうございました。
2 4	私は、自分の説明で問題や発問、教科書の内容についてりかいさせようがんばっていたので、そこから間違いだったと気付きました。講演の中であったように、説明させたり、言い換えさせたり、具体例を挙げさせたりしながら、みんなが理解できるようにしていくことが大切だと思いました。また、学級の子どもたちは、テストやプリントをよく読まずに間違い、いわゆるケアレスミスが多い時に、「よく読みなさい」という指導しかしていなかったもので、どのような観点でどこに気を付けて読むのか、ということを確認していきたいと思いました。グループワークや学び合いについても、どのように話せばよいのか、何について話すのかということを確認にして、よかった説明を称賛しながら進めていけるように、私自身も理解しなくてはいけないと感じました。講演ありがとうございました。
2 5	ご講演ありがとうございました。隠れたメッセージの話で教科書に線を引くのはどうしてか、子どもたちに話したことはなかったのでドキッとさせられました。一つ一つの活動の意味を丁寧に子どもたちに伝えていくべきだと思いました。この講演が自分を振り返るきっかけとなりました。
2 6	本日はありがとうございました。 「浅い理解に誘導していないか」という投げかけに、ドキッとしてしまいました。表象を構築する指導を行うためには、教師自身が表象の構築を常に意識し子どものモデルにならなければならないと、身の引き締まる思いでした。 これまでの自分自身を見つめ直し、これからの指導に生かしていきたいと思います。
2 7	”理解する＝表象する”ということが分かり、なるほど！と納得しました。深く理解する学習者を育てていきたいという思いが強くなりました。そのためにも、「教えたつもり」をなくし、明示的な指導を心がけたいと思います。また、犬塚先生の著書「14歳からの読解力教室」も学校で購入し、読んでいるところなので、今日の講演を参考に、さらに研究を深め、授業力向上に努めていきたいと思います。ご講演ありがとうございました。
2 8	自分自身の授業を振り返ってみて、まとめのプリントを用いてしまったり、焦点化されていない説明活動をさせていたりしていたと思いました。私自身、経験が浅いので、どのように問いかけ、発問をすれば、より具体的な説明活動になるのかがわからず、大変困っておりました。今回の講演を聴いて、今後の発問の仕方を十分注意する必要があると感じました。また、隠されたメッセージにより、浅い理解に誘導していたことにおいても深く反省しております。生徒の深い理解のためにも、論理的読み書きの育成を意識していきたいと思います。 大変勉強になりました、ありがとうございました。
2 9	隠れたメッセージや教師の働きかけで深い学習になるか浅い学習になるかと自身の言動を振り返る機会になりました。貴重な講演ありがとうございました。

30	<p>本日はご講演いただきありがとうございました。機械的な反復練習や教師が情報を分断しているなど、ドキッとすることが多々ありました。生徒に深い理解が芽生えるよう、今後の自分の授業を改善して行きたいと思います。やり方の説明や焦点化した説明などできそうなところから始めたいと思います。本当にありがとうございました。</p>
31	<p>論理的読み書きの必要性を改めて考え直すことができた。教師の投げかける言葉は児童を混乱させて、情報を断ち切ってしまうことが分かった。指示を出すときは、児童はどんなことを話したらよいのか焦点化し、伝えていきたいと思う。</p>
32	<p>理解するということは頭の中で表象を構築することである、ということがずっと自分の中に入ってきました。自分自身が学ぶときは、何気なく表象をしていたかもしれないと感じました。これを子どもたちに伝えていくことで、子どもたちの学習の深い理解につながるのだと考え、これからの授業の中で実践していこうと思いました。また、自分の授業を振り返ってみると、「わかりましたか?」と言ったり、要点をまとめるようなプリントを作ったりしていたため、これから発問や指示を改めていき、子どもの深い理解を実現できるような授業が展開できるようにしたいです。 本日は貴重な講演をしていただきありがとうございました。</p>
33	<p>特に、教師の働きかけ次第で深い学びか浅い学びになるかが変わってくることを学ぶことができました。私自身の指導を振り返ったときに、浅い学びへ誘導していることも多くあると感じたので、子どもたちへどのように働きかけるべきかよく考えたいです。日常の指導を振り返るととても良い機会になりました。明日からの指導に活かしていきたいと思います。本日は、ありがとうございました。</p>
34	<p>今回の学びをこれからの教育に活かしていきます。ありがとうございました。</p>
35	<p>本日はありがとうございました。普段の自分の言動を見つめ直す時間になりました。今後、今回のお話にもあったように「教えたつもり」にならないように気をつけていきます。</p>
36	<p>意味不明な英文和訳を平気で出してくる生徒、、あるあるです。生徒には、様々な情報をつなげて理解したり、答えを導き出したりしてほしいと思っはいますが、前に習ったことの「積み重ねが無い」という風に日々感じています。その辺りも含めて、自分の授業の進め方や課題の出し方、指導の方法を磨いていきたいと思います。ありがとうございました。</p>
37	<p>ご講演ありがとうございました。教科書は普段の生活では中々口にしない言葉で書かれていることが多くあることに改めて気が付きました。その言葉の意味を理解しないままに次に進んでしまうようなことが今までの授業でたびたびあったのではないかと反省しました。知識と知識がつながることで「分かった」「理解した」につながっていくことを学びました。表象する機会を増やし、子どもたちの理解を深めていきたいと思います。</p>
38	<p>以前に、「深い学びとは深い処理である」という趣旨の講演を聞いたことがあります。「深い理解(学び)は表象の構築・再構築である」という今回のメッセージと、根の部分は同じであろうと思います。改めて教師の関わり大切さ(発問、指示、フィードバック等)大切さを認識しました。とても面白く、勉強になりました。ありがとうございました。</p>
39	<p>生徒達のためによりわかりやすくと考えてやっていたことが、実際は情報を断ち切ってしまうのだと反省しました。生徒達へ明示的な指示ができるよう工夫したいと思います。大変勉強になりました。本日はありがとうございました。</p>
40	<p>日々の授業を振り返ると、犬塚先生の説明されていた悪い例をしていました。なぜ理解する必要があるのか、どのように生かされていくのか発問や授業の工夫、改善を行っていききたいと思います。ありがとうございました。</p>
41	<p>本日は、ありがとうございました。はっとさせられることがたくさんありました。学んだことを明日からの教育活動に活かしていきたいです。</p>

4 2	教師側からの指示・説明・発問の言葉をしっかりと明確化していくことが大切だと感じました。普段自分が発している言葉が子どもにどのように影響を与えているか、改めて考えなくてはならないし自分の指導方法を振り返ることができる貴重な時間でした。また、丸暗記ではなく「表象を構築する」ことがどういうことか、自分自身が経験している「理解する」とこと結びついたので、今後の指導に生かしたいと思います。ありがとうございました。
4 3	貴重なお話、ありがとうございました。本当の「理解する」とは、どういうことなのか考えさせられました。教えたつもり、理解したつもりにならないようにしたいと思います。
4 4	児童にとっても教科書の理解が難しいものであることに初めて気がつかされました。普段の授業での自分の言葉や関わり方を今一度振り返り、自分の言動が児童にとっての深い学びにつながるのかどうかを考えてみようとする今日の講演を聴いて思いました。ありがとうございました。
4 5	今回講演を聞いて、教師として配慮すべきことがたくさんあるとわかりました。生徒の視点に立って、自分の指示をされて活動できるか考えたいと思います。ありがとうございました。
4 6	生徒個人にあった理解の仕方を考えながら、生徒の可能性を広げていきたいと思いました。本日はありがとうございました。
4 7	教師の伝え方等、考えさせられました。理解を深められる指導ができるよう工夫していきたいと思います。ありがとうございました。
4 8	ご講演ありがとうございました。普段の授業でも話し合い活動をよく設けますが、単に意見の伝え合いになるのは自分の指示が暗黙的であったからだ気づきました。今後は、明示的な指示を意識し、教えたつもりからの脱却を図っていききたいと思います。
4 9	今日の講義を聴いて、機械的な反復練習を宿題として出していることなどの課題が見つかりました。子ども達の深い理解につなげられるよう、どうしてそうなるのか原因や背景などを説明したり、やり方を指導したり、これからの指導法を変えていくとともに、子ども達の学習の定着を図ることができるような家庭学習の方法を探したいと思います。ありがとうございました。
5 0	本日はありがとうございました。理解する＝問題が解けるではないことを改めて実感しました。学習の仕方、言葉かけなどを、焦点化するという視点で見直し、児童がより深く理解できるように取り組んでいきたいと思います。
5 1	ご講演ありがとうございました。暗黙的な指導になっていないか振り返りながら、子供たちの理解が深まる指導をしていきたいと思いました。本日は貴重な講演をしていただきありがとうございました。
5 2	論理的な読み書きは国語で育むものだと思ってしまっていたところがあったのですが、犬塚先生の講話を聞いて、どの教科でも育むことができるということがわかりました。また、教師側から隠れたメッセージを出してしまわないように子どもたちが深い理解ができるようにしていきたいと感じました。本日はありがとうございました。
5 3	ご講演ありがとうございました。「論理的な読み書きの力は、生涯学ぶための基礎になる」という冒頭の言葉が印象に残りました。読み書きは生きる力そのものになるのだということあらためて感じました。また、「情報は減らしてしまったら理解できなくなる」というお話も納得しました。教師自身ら情報の繋がりを断ち切っているということは、とても恐ろしいことですね。良かれと思ってしていたことが逆効果だったということに驚愕しています。Hadden Curriculumについては、今一度自身を振り返りたいと思います。これからは、意図や目標を明確に言語化できるスキルを身に付けられるように、そして磨き続けていけるように精進したいと思います。本日はありがとうございました。
5 4	今回の講演を通して、私が行っている授業が児童の深い学びに繋がっているのか、再度考える機会になりました。教師として、再度児童の学びに繋がるように、一つ一つ確認しながら、授業を行っていききたいと思います。本日は、ありがとうございました。

5 5	<p>児童生徒に授業の要点やポイントを理解させることを重視していたが、深い理解に繋げるためには情報量が多くても、それを繋げて言語化したり、説明したりする力を身につけさせることが重要であることがよくわかりました。また、日頃、授業のキーワードが児童のまとめの言葉として出てきたら「児童が理解できている」と判断していたが、振り返りでは自己説明させ、具体的な言い換えを求めることで、深い理解ができていくか確認していくことが大切だとわかりました。「表象」の構築という視点で、発問や話し合いのコーディネートなども工夫していきたいと思えます。貴重な講演、ありがとうございました。</p>
5 6	<p>ご講演ありがとうございました。私自身の授業を振り返ってみると、改善すべきところがたくさんあると感じました。表象を構築していけるように、指導方法を学んでいきたいと思えます。</p>
5 7	<p>犬塚先生のご講演、ありがとうございました。表層を構築することの意味、文意を吟味させることの大切さ、等、多く勉強になりました。焦点化されていない安易な「話し合ってみよう」に気をつけ、一見話し合っている様子でありながらも果たして焦点化された教師の指示であったかなど、教師の一つ一つの指示・指導を振り返ることの大切さを実感いたしました。</p> <p>本日は、教育研究発表会で1日を通して大変勉強になりました。オンラインでも十分勉強することができました。運営に当たられた先生側の準備や運営のご苦勞に感謝申し上げます。本当にありがとうございました。</p>
5 8	<p>情報を整理して、頭の中で再現できるようにすることが大切であることがわかりました。自分に説明すること、グラフや図表を言葉で説明することなど、実践していきたいと思えました。ご講演ありがとうございました。</p>
5 9	<p>自分が分かりやすく伝えていると思っても、子供にとってはよくわかっていなかったり分かったつもりになってしまっていることもあることを再認識した。子どもの分かったつもりを見抜きながら深い理解になるように普段の授業や宿題などを見直していきたいと思った。ありがとうございました。</p>
6 0	<p>ご講演ありがとうございました。論理的な読み書きの基盤は小学校からという言葉が刺さりました。表象する機会を増やし深い学びになるようにこれから気をつけて指導して行きたいと思えます。</p>
6 1	<p>本日はありがとうございました。生徒の深い理解につなげるためには、「表象」につなげる指導が大切だとわかりました。普段の授業ではなるべく教師の話を少なくするために必要最低限の情報しか話していませんでしたが、それだけでは表面的な浅い理解になってしまい、深い理解にはつながらないことを知り、「表象」につながるような発問をこれからしてみたいと思えます。</p>
6 2	<p>ご講演、ありがとうございました。明日 RST の授業公開があるので、その前に犬塚先生のお話を聞くことができ大変勉強になりました。</p> <p>「理解」とは「表象」であり、情報と情報が整理され、つながっている状態、自分の頭の中で再現できる状態であることを聞き、私自身の「理解」について再度見直す必要があると気付くことができました。生徒目線で、授業を見たり考えたりするようしていきたいと改めて思いました。</p> <p>オンラインでの研修だったので、学校で無理なく参加することができました。コロナが収束してもオンライン方式も選択肢の一つとして、ぜひ継続していただけると幸いです。本日は、本当にありがとうございました。</p>
6 3	<p>漢字＝暗記という生徒の考え方を変えたかったのですが、テスト範囲に「ワークの何ページの範囲」と指定していた自分に気がきました。今年度から、新出漢字から派生するいくつかの単語を生徒自身に提示することで、ただの暗記からの脱却を図っています。犬塚先生の講演を聴いて、生徒の可能性を狭めないようにしようという思いを強めました。ありがとうございました。</p>
6 4	<p>知識のネットワークをいかに作れるように発問するか考える機会をいただきました。ありがとうございました。</p>